

事務事業名	介護認定審査会事務	事務事業No.	10702000042	所属課	介護保険課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
介護保険法の施行（平成12年4月）により、介護認定審査会を設置した。 令和3年介護保険法施行規則の一部改正により、認定有効期間の拡大（更新申請の場合は最長で48か月） 新型コロナウイルス感染症に係る要介護認定の臨時的取扱いにより、更新者に限り有効期間の延長措置が可能となった。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
審査会の簡素化対象者についても資料を添付してほしいと審査会から要望があり、現在まで実施している。申請した家族や事業所・病院から進捗状況や結果の問い合わせ等があるが、意見書聴取の遅延等により審査結果が遅延するケースもあり、事業所からはサービスプランが組みにくいと意見が寄せられている。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 介護保険法の定めるところにより、適正かつ迅速な要介護認定を行うことは、高齢者が適正なサービスを受け自立すること・社会参加の支援に結びついている。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 介護保険法の定めるところにより、市に介護認定審査会を設置することが義務付けられており妥当である。
有効性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 介護認定申請から審査後の結果に至るまでの過程において、遅延要因となっている意見書徴取について督促の頻度を上げるとともに、調査に必要な条件が整った案件について速やかに認定調査を行い、結果通知までの期間を短縮する必要がある。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 法定事項であり、休止・廃止はできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合） <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 具体的な手段、事務事業名 類似事業がない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 委員の報酬のみで削減余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 法定事項であり、公平公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																											
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	令和3年度の1回の審査件数は平均30.8件である。 審査結果が出るまでに時間がかかっているため、早めに主治医意見書の依頼をし、遅延している場合は医療機関に進捗状況の確認を行った。介護認定調査終了後速やかに審査会に提出できるようにした。																											
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																												
(3) 今後の事業の方向性																													
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持																													
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		(4) 改革・改善による期待成果 （終了・廃止・休止の場合は記入不要）																											
介護認定申請から審査後の結果に至るまでの過程において、遅延要因となっている意見書徴取について督促の頻度を上げるとともに、調査に必要な条件が整った案件について速やかに認定調査を行い、結果通知までの期間を短縮する必要がある。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">低下</th> <th>維持</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下	維持		×	×	低下		×	×
		コスト																											
		削減	維持	増加																									
成果	向上																												
	維持		○	×																									
低下	維持		×	×																									
	低下		×	×																									
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤																											

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A：継続（現状維持） B：継続（改革改善を行う） C：終了、廃止、休止 D：2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>